

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会
(第25期・第4回) 議事要旨

1 日 時 2021年11月22日(月) 16:00~17:45

2 方 法 遠隔会議(富山大学 zoom がホスト)

3 出席者 阿部彩子、石川徹、伊藤香織、植松光夫、沖大幹、小口高、奥村晃史、川口慎介、川東正幸、久保純子、小嶋智、小森大輔、近藤昭彦、斎藤文紀、三枝信子、佐竹健治、篠田雅人、杉田文(幹事)、鈴木康弘(副委員長)、寶馨、谷口真人、張勁(幹事)、佃栄吉、津田敏隆、中谷友樹、中村尚、西田治文、長谷部徳子、春山成子(委員長)、氷見山幸夫、平田直、村山泰啓、森田喬、矢野桂司、山川充夫、山形俊男

欠席者：井田仁康、川幡穂高、高橋桂子、中田節也、益田晴恵

参考人：小司禎教

4 議題

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 講演1：西田治文先生「地球と人をめぐる植物化石のつぶやき」
- (3) 講演2：小司禎教様(気象研究所気象観測研究部第二研究室長)「精密衛星測位の気象学、気象業務への利用」
- (4) 水関係シンポジウムの事後報告
- (5) 小委員会設置について
- (6) 学術フォーラム「地球環境変動と人間活動—地球規模の環境変化にどう対応したらよいか—」の準備状況について
- (7) 第3回目の地球・人間圏分科会主催のシンポジウムについて
- (8) その他

5 配布資料

資料1：地球人間圏分科会第3回目議事要旨

資料2：水シンポジウムのポスター

資料3：水関係シンポジウム事後報告

資料4：パンデミックと社会の連絡会議

資料5：小委員会設置書類

5-1 提案書

5-2 名簿

資料6：学術フォーラム「地球環境変動と人間活動—地球規模の環境変化にどう対応したらよいか—」ポスター

資料7：西田先生資料

資料8：小司様資料

6 議事内容

議事に先立ち、春山委員長により定足数にたる委員の出席があることが確認された。

(1) 前回議事録の確認

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会（第25期・第3回）議事要旨を確認した。

(2) 話題提供1 「地球と人をめぐる植物化石のつぶやき」

西田治文委員による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。

(3) 話題提供2 「精密衛星測位の気象学、気象業務への利用」

気象研究所気象観測研究部第二研究室長 小司禎教様による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。

(4) 水関係シンポジウムの事後報告

資料2、3に基づき、春山委員長、張委員より、公開シンポジウム「水」と「水循環」の研究最前線—21世紀の多分野協創研究にむけて」が、2021年9月18日に講演者14名（司会、挨拶を含む）、その他の参加者300名を得て開催されたことが報告された。各講演者は「学術の動向」特集号として2022年1月号に掲載予定の講演要旨を執筆・投稿中であることが報告された。

(5) 小委員会設置について

資料5-1、5-2に基づき、春山委員長、小森委員より「社会水文学小委員会」の設置について、設置目的、構成委員について説明あり、小委員会の設置が了承された。

(6) 学術フォーラム「地球環境変動と人間活動—地球規模の環境変化にどう対応したらよいか—」の準備状況について

春山委員長、鈴木副委員長より、2021年12月5日開催予定の学術フォーラム「地球環境変動と人間活動—地球規模の環境変化にどう対応したらよいか」の準備状況について報告があった。登壇者のみ学術会議講堂に集まり、YouTube配信の形で実施予定である。

(7) 第3回目の地球・人間圏分科会主催のシンポジウムについて

春山委員長より第25期3回目地球・人間圏分科会主催のシンポジウムのテーマ案を分科会委員より募集する旨、説明があった。

(8) その他

春山委員長より「パンデミックと社会の連絡会議」の第1回会議に委員長が出席する予定であることが報告された。